

国際ロータリー第2580地区 (東京・沖縄)

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1626

2005-06年度 国際ロータリーテーマ 「超我の奉仕」 RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

国際ロータリー 第2580地区



東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

2005-06年度ガバナー 古宮 誠

「協調性あるクラブ活動を」

SERVICE Above Self

第34代クラブ会長 後藤 正次

8月は会員増強及拡大月間です。

本日の例会
全員クラブ協議会

第1627回
例会
2005. 8. 3

次回例会案内【8月10日(水)】
卓話 ガバナー公式訪問

第1626回例会報告 (2005年7月27日)

司会 清水 高彦 SAA委員

点 鐘

(後藤 正次 会長)

齊 唱

奉仕の理想
(ソングリーダー 峯岸 一郎 会員)

来客紹介

(なし)

出席報告

(鳥海 真一 出席委員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
32名	28名	87.5%	90.63%→93.75%

- メーキャップ (第1624回)
石井 賢司 会員 ⇒ 東大和RC



新入会員卓話
鳥海 真一 会員

会務報告

(後藤 正次 会長)

- カムリーバンクへの募金のお願い (詳細は原文を) 〆切 8月末日
- 多摩分区分会増強セミナーの案内
8月19日(金) 14:00~16:00 東大和RC 例会会場
会員 1,000円
- 「友」インターネット速報 No.192、193、194号が届いています。
- 商工会より「産業まつり」に対する商工会の取り組みについての書状が届いています。
- NPO法人 日本映画映像文化振興センターより「子ども応援フォーラム」の案内
8月1日(月) 17:00~
都庁第一本庁舎 5F 大会議場

幹事報告

(原田 友義 幹事)

- ロータリーレート変更
8月1日より 1ドル 112円 (現行 108円)
- 福生中央RCより 事業計画書を頂きました。
- 欠席の連絡は、なるべく早めをお願いします。
- 事務局の休暇日については試験的に検討しています。
- 今年度事業計画書を配布しましたが訂正点がありましたら、御指摘下さい。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
 ◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
 ◎ 会長 後藤 正次 ◎ 幹事 原田 友義
 ○ 副会長 小野寺 一昭 ○ 副幹事 芦川 征史
 □ 会報雑誌委員長 比留間 孝司 副委員長 野島 征
 委員 渡辺 洋司 宮崎 茂夫

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店2階
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 ◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 ◇ クラブ事務局
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
 Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp

せっかくの良い機会を頂戴しましたので、なるべく多摩中央信用金庫以外の部分も含め、お話をできたらと考えております。

まず初め、レジュメという程の物ではないのですが、皆様のお手元にA4の白い紙と、日本経済新聞社が多摩地区に支局開設した際に出した「多摩の実力」という小冊子、それから多摩中央信用金庫から出しております、合併に関してお客様にお渡ししている資料「多摩コミュニティープレス」の3つの資料を使って、今の多摩の現状、及びそれを踏まえた上で何故、合併に踏み切ったかといった所をお話したいと思います。ロータリーの事については、まだまだわからない所が多いのですが、こういった1つの情報が、皆様のお仕事に役立ったら良いと思います。それではまず「多摩の実力」という小冊子の内容について、少し内容を補足しながらお話を進めさせて頂きたいと思っております。

私は、この小冊子を読んだ時、面白い資料だなと思えました。一つは多摩地区という切り口で捉えた上で、多摩地区と全国を比較した場合に多摩がどんな状況にあるのかという事が述べられている資料だからでございます。まず、多摩の経済力についてですが、全国10位の人口と世帯数があり、これは四国全土に匹敵しており、それだけの経済力を持つエリアであるとの事です。多摩地区は26市31村からなり、世帯数は164万世帯、人口は385万人で全国規模からすると10位となっています。それだけにインフラ、消費力、集積力では首都圏の索引役を目指せるのではないかと考えられています。又、多摩地区の事業所は約13万5千事業所であり、これは全国規模からすると15位となっています。従業員数は146万人、全国規模では11位になります。今年1月には、東京都が多摩地区固有の資源を生かした広域的な発展を目指し、多摩リーディングプロジェクト「明日の多摩を拓く」という多摩振興計画を策定しました。多摩地区全体が元気になる事により、首都圏の経済、強いては日本の経済を引っ張っていくという計画です。次に工場数、製造品出荷額等多摩の工業力についてどのような経緯で今後、どうなっていくかが述べられています。多摩の産業力は戦前・戦中の軍需工場から技術を持つ中小企業が誕生しています。工場数は8,322ヶ所、全国規模では23位ですが、製造品出荷額で見ると8兆1,173億円で三重県に次いで全国11位であります。なぜなら多摩地区には昭和初期から戦中にかけて、中島飛行機など多くの軍需工業が移転、戦後解体された後には、その多くが自動車会社等になり、このような工場を支えた中小企業が高度な技術を蓄えたまま、現在迄、生き抜いてきているからであります。この為、多摩地区には世界に誇れる技術を持った中小企業が多く存在しております。特に特徴的なのは、単なる下請けにとどまらず、部品製造等で自社製品を持ち、企画・開発力を併った中小企業が多い事です。又、施策や鋳造、プレス・メッキ等の加工についても反応機、高セイロなど、付加価値を持った企業が多い事もあげられます。3番目は商業についてであります。年間約4兆円、小売業・販売・企画力はベスト10に入ります。小売業・商店数は2万7,741ヶ所と全国15位にランクされており、小売業年間販売額においては約4兆円、静岡県に次いで全国11位になっております。ただ近年では、多摩地区でも閉鎖や移転を余儀なくされた工場跡地が目立つようになってきています。実際、敷地面積13万7,500㎡の日産自動車村山工場跡地には、アメリカ資本の企業やダイヤモンドシティなどの企業が共同でショッピングセンターを建設する事になっています。それ以外にも、立川市では

北側の国有地が払い下げられ、こちらにも商業施設を建築する予定との事なので、こういった面からも、商業の分野では多摩を中心により一層、活性化されるのではないかと期待されております。4番目では教育力、経済の将来性、観光事業などについて述べられています。大学・短大の数は全国第4位、産学連携で多摩を活性化という事で62枚の80キャンパスが存在します。最近では産業界や学校などの公的機関が連携して、色々と新しい商品開発等に取り組む姿勢が強くなっているため、その点からも、大学等が多数存在する多摩地区は他にリードできる状況にあると思われる。経済の将来性においても、多摩地区は、以前はベットタウンといった傾向が強かったのですが、昨今では大手企業の事業所や研究施設ができたり、大学等の教育機関が多数存在し、各々が連携を強めてきている事から、相乗効果による活性化が図られているような状況にあります。このような事から、多摩は停滞する日本の産業界に活性化の道標を示す、ユニークで元気のよい地域と考えられております。又、経済団体等では多摩地区の7商工会議所21商工会が参加して多摩産業サミットが開催され、観光などの事業を推進して行こうという動きがあります。こうした中で提携とか連携とか言う言葉が散見されるように、多摩全体が一つにまとまって行こうという動きがあるようです。そして、そのうねりの中、私共多摩中央信用金庫をはじめ、三金庫の合併についても冊子の中で触られています。多摩中央信用金庫、太平信用金庫、そして八王子信用金庫の三金庫は合併により、地域金融を担おうと考えています。*合併後の新金庫の経営理念や経営指標となる数字等の詳細については「コミュニティープレス」を御参照下さい。新金庫の名前は「多摩信用金庫」となります。その由来は多摩地域に貢献し、地域と共に生きて行く事を素直に表現する事から来ています。店舗網も多摩地域全体を網羅する形ができました。ただ合併により大きくなるだけでなく、より地域の皆様に貢献していく事が、今後何よりも重要な事なのです。

最後に私の個人的な自己紹介をさせて頂きます。昭和34年6月生まれで、今年46歳になりました。住まいはあきる野市です。出身は北海道夕張です。夕張は現在はメロンが有名ですが、元々は炭鉱の町で、父はやはり炭鉱に勤めておりました。その後、日産自動車村山工場に転職し、現在の住居に移ったわけです。昭和58年に多摩中央信用金庫に入庫し、現在23年目になります。その間、バブル景気や、その崩壊など良い面・悪い面、共に経験してきました。家族は妻、そして子供が二人おります。子供はとても可愛く、仕事の疲れを癒してくれる存在です。以上、私のお話をさせて頂きました。有難うございました。

委員会報告

① 親睦委員会 (内野 義久 委員長)

・納涼会について

納涼会の場所についてパンフレットを配布致します。

料金表迄入っていますが、こちらで事前に調査の上、例年と同様の形で準備しようと思っております。又、出欠席の紙を回しますので、よろしくお願い致します。

・FRCのゴルフコンペについて

8月26日(金)に予定していますが、東村山RCからは7名の参加が集まっていますので、先着7名という事でよろしくお願い致します。

② IM実行委員会 (栗原 高明 実行委員長)

先日、皆様に配布した報告書に2箇所、訂正がございました。各クラブに訂正の連絡を致しましたが、皆様にも改めて配布致します。よろしくお願い致します。



ニコニコBOX

(田中 伸彦 親睦委員)

今回はありませんでした。

◆ 累計 207,000円

